

開催概要

- 【名称】新価値創造展 2020 オンライン (第16回中小企業総合展 東京) 【出展対象分野】「産業・技術」「健康・福祉」「環境・社会」
 【日時】2020年12月1日(火)～12月18日(金) 【開催テーマ】生産性向上(見える化、省力化)、SDGs
 入場登録:2020年11月18日(水)より 【出展者数】約320社・機関
- 【主催】独立行政法人 中小企業基盤整備機構
 【後援(予定)】経済産業省中小企業庁、経済産業省特許庁、関東経済産業局、東京都、国立研究開発法人産業技術総合研究所、
 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人国際協力機構、日本商工会議所、
 全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、株式会社日本政策金融公庫、株式会社商工組合中央金庫、東京中小企業投資育成株式会社、
 中小企業家同友会全国協議会

お問い合わせ先 受付時間:9:30～17:30(土、日、祝日を除く)

新価値創造展 事務局 (2020年度) ※新価値創造展事務局は独立行政法人中小企業基盤整備機構より株式会社日経ビービーが受託し運営しています。

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目25番 JR神田万世橋ビル16階 (株式会社日経イベント・プロ内)
 TEL : 03-6812-8677 FAX : 03-6812-8696 E-mail : shinkachi2020@nex.nikkei.co.jp



事前来場登録&最新情報はこちらから <https://shinkachi.jp/>

「新価値創造展2020オンライン」開催テーマ



生産性向上・SDGs



新価値創造展2020は、新しい価値の創造と新しい市場の開拓という基本ドメインに加えて、国内のみならず世界的に重要な課題となっている生産性向上と、地球市民としての企業が果たすべき国際ガイドラインであるSDGsをテーマとして開催します。その展開方針は、メインステージプログラムの主要演目としての発信と特別展示においての事例を紹介する予定です。

さらにはVI (ビジュアルアイデンティティ) にも反映。キャッチフレーズの「製品価値、経営価値、そして社会価値を創る」は、開発・製造・管理業務の劇的な変革による生産性向上と持続可能な開発への取り組みを集約したものです。そして17色のSDGsカラーで彩ったインフィニティ形状のアイコンは、生産性向上とSDGsの事業導入による無限大の可能性と、それらを一過性でなく無限に続ける意思を表明しています。

「新価値創造展2020オンライン」アクセス&登録方法



STEP 1 <https://shinkachi.jp/>
 「新価値創造展2020オンラインにログインする」をクリック

STEP 2 「新規登録」をクリック

STEP 3 必要事項を入力の上「確認」をクリック

STEP 4 登録内容を確認後「登録」をクリック

STEP 5 ご登録されたメールアドレス宛に
 新規登録完了の
 お知らせのメールをお送りします。

STEP 6 「来場者マイページ ログイン」画面で
 ご登録されたID(メールアドレス)と
 パスワードを入力して「ログイン」をクリック

STEP 7 「新価値創造展2020オンライン」を
 ご利用いただけます。



今年の新価値創造展はオンラインになりました。

約320社の企業がオンライン出展!



製品価値、経営価値、そして社会価値を創る

新価値創造展 2020 オンライン

—第16回 中小企業総合展 東京— 未来社会を拓く中小企業の力が集結!

12.1(火)-12.18(金) **入場無料**

オンラインになっても充実!

新価値創造展2020オンラインのみどころ

基調講演

手触りのあるデジタル化と新価値創造
 ～ファクトリーを科学する～



きづきアーキテクト株式会社 代表取締役
 一般社団法人
 ファクトリーサイエンティスト協会 理事
 株式会社ローランド・ベルガー
 シニア アドバイザー

長島 聡氏

工場の現場で働く人材が工場を科学するファクトリーサイエンティスト (FS) になる。工場の稼働力を高めるメカニズムを解明する。まずはコスト削減から。装置や人の稼働をデジタルの眼で捉え、省力化で時間を捻出。捻出した時間は中小企業の力を結集した新価値創造に使う。中小企業ならではのDXを実現する方法論を議論する。

特別講演

サステナブル・スマートタウン
 パートナー共創による新たな価値創造への挑戦



パナソニック株式会社
 ビジネスソリューション本部
 CRE事業推進部 部長

山本 賢一郎氏

パナソニックが自社工場跡地で、産官学連携で進めるまちづくり「サステナブル・スマートタウン(SST)」。持続的に発展する街を目指し、企業・自治体・大学・住民と共創により、次世代の物流、介護、モビリティ等の新規技術・サービス創出に取り組んでいます。今回は3つのSSTの概要、そのまちづくりを通じたサービス開発事例を紹介します。

「NewNormal」時代を生き抜く製造業



株式会社村上憲郎事務所
 代表取締役
 元Google 米国本社 副社長兼
 Google Japan 代表取締役社長

村上 憲郎氏

ポストコロナ時代を「NewNormal時代」と称するが、かと言って、これまでの基本的な趨勢が様変わりしたわけではない。第4次産業革命、つまり、IoT、AI、ビッグデータの活用によるSociety 5.0の到来が、更に、背中を押された形である。講演では、その趨勢を素描するとともに、その時代を生き抜くために製造業が取るべき戦略・戦術を提示する。

こちらも注目!! オンライン特別展示

特別企画 企画協力
 日経クロステック/日経BP総研

テスラ 最新モデル分解展示

企画職・開発職必見!
 これが生産性を大幅に高めた次世代製造ラインで、はじめて量産されたテスラの最新モデル。分解で解明した「モデル3」の開発ストーリー、パワートレインから統合ECUまで全貌公開! 日経クロステックのバーチャル新人記者、「黒須もあ」が突撃取材するかたちでレポートします。お楽しみに!





POINT 1 **オンラインセミナー** 聞いて得するメインステージ

出展対象3分野と関連したニューノーマル、生産性革命、BCP、DXなどの最先端で活躍する著名人をお招きし、セミナーやパネルディスカッションを展開。自社のイノベーション、新価値創造、ジャンプアップのヒントをご提供します。

| 基調講演 | 特別講演 | 特別講演 |
|--|--|--|
| 手触りのあるデジタル化と新価値創造~ファクトリーを科学する~ 現場の人材がファクトリーサイエントリストになる。など、中小企業ならではのDXを実現する方法論を議論する。 きづきアーキテクト株式会社 代表取締役 (一社)ファクトリーサイエントリスト協会 理事 株式会社ローランド・ベルガー シニアアドバイザー 長島 聡氏 | サステナブル・スマートタウン(SST) パートナー共創による新たな価値創造への挑戦 パナソニックが進めるまちづくり「SST」の3つの概要と、そのまちづくりを通じたサービス開発事例を紹介しします。 パナソニック株式会社 ビジネスソリューション本部 CRE事業推進部 部長 山本 賢一郎氏 | 「NewNormal」時代を生き抜く製造業 「NewNormal時代」第4次産業革命を生き抜くために、製造業が取るべき戦略・戦術を提示する。 株式会社村上憲務所 代表取締役 元Google 米国本社 副社長兼 Google Japan 代表取締役社長 村上 憲郎氏 |

| 【産業・技術】 | 【健康・福祉】 | 【産業・技術】 |
|--|---|---|
| オープン・イノベーションの真髄に迫る ISO56002に基づく仕組み創りとニューマッチングで成果を上げる 成功確率を高める組織・仕組み創りとニューマッチングへのシフトの必要性について事例で語ります。 (一社) Japan Innovation Network 常務理事 松本 毅氏 | 医工連携で「これほしかった」と言われるニーズにたどり着くためのtips&pitfall いかにしてペインを拾うか、大量の情報の中から本質的な情報を拾うか等、tipsとpitfallを含めた経験を共有する。 東北大学病院 特任教授 病院長特別補佐 (企業アライアンス・テクノロジー) 中川 敦寛氏 | 課題大国日本、生産性向上、ロボティクス ロボット業界に参入する際のポイント、ロボット技術の導入により、生産性を向上させる方法を事例を交えて解説。 SEQSENSE株式会社 代表取締役 中村 社一郎氏 |

| 【環境・社会】 パネルディスカッション | 【産業・技術】 パネルディスカッション | 【産業・技術】 |
|---|---|--|
| 社会価値を創造するSDGs経営 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 蟹江 憲史氏 オムロン株式会社 サステナビリティ推進室 担当部長/General Manager 貝崎 勝氏 株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏 | 中小企業の挑戦！ デジタル技術で生産性向上 中日本工業株式会社 代表取締役 後藤 峰男氏 法政大学 デザイン工学部 システムデザイン学科 教授博士(工学) 西岡 靖之氏 HILTOP株式会社 常務取締役 山本 勇輝氏 日経BP総合研究所 クリーンテックラボ 上席研究員 三好 敏氏 | WEFより日本で初めて世界の先進工場「Lighthouse」に選出された、日立製作所大みか事業所 人とデジタルの協調、多品種少量生産での生産性・品質の高立など、新たな社会課題への取り組みを紹介。 株式会社日立製作所 制御プラットフォーム 統括本部(大みか事業所) 統括本部長 花見 英樹氏 |

| 【産業・技術】 | 【環境・社会】 | 【産業・技術】 |
|---|--|--|
| RPAで実現する人とデジタル社員が協働する業務オペレーションのニューノーマル 「RPA」その実態は「最新システム」なのか。RPAの活用にあたり重要な考え方について事例を交えてご紹介。 RPAテクノロジーズ株式会社 東日本エリア統括部 部長 藤田 守氏 | 新型コロナを抑えようというBCM/BCP 今後考えるべきシナリオと想定外への備え 温暖化による水害、情報セキュリティなどの新しいリスクにどう備えれば良いか。ビジネス変化の関係と対策を解説。 慶應義塾大学 大学院経営管理研究科 教授 大林 厚臣氏 | Withコロナ時代のBodySharing ~リモートワークや遠隔観光での活用事例~ BodySharingの活用事例を中心に、ホログラムの身体を使って出社できるリモートワークシステムなどの紹介。 H2L株式会社 代表取締役社長 岩崎 健一郎氏 |



POINT 2 **出展者プレゼンステージ**

出展者が自ら出展製品・技術・サービスの強みや用途、性能を解説するプレゼンテーション動画を配信します。動画は個社ページと連動しているため、即時商談申込が可能です。

POINT 3 **オンラインコンシェルジュ**

専門スタッフがマッチングをお手伝い！
 豊富な知識と経験を持ち合わせる中小機構の専門家が来場者の探している製品・技術・サービスを対面でご紹介します。具体的な製品等が定まっていな方にはオンラインでニーズをヒアリングし、出展者の中からマッチした企業や製品等をご紹介します。

POINT 4 **各種相談**

海外展開、知財、標準化
 支援機関がオンラインで各種相談に応じます。海外投資、輸出入、海外展開など海外ビジネスの悩み、知的財産の保護や活用の悩み、ビジネスに効く標準化活用のご相談などを展開予定です。

オンライン展示・商談 共創に積極的な約320社・機関が出展！

出展対象分野
 「新価値創造展2020オンライン」では、今、注目されている3つの出展対象分野を設定し、さらに29の 카테고リーに分類しています。

| | | | | | |
|-------|------|-------|----|-------|---------|
| 産業・技術 | 生産技術 | 健康・福祉 | 健康 | 環境・社会 | 環境 |
| | 新素材 | | 医療 | | 防災 |
| | IoT | | 予防 | | 社会・地域課題 |
| | ロボット | | 介護 | | |

| 出展製品・検索 | 動画閲覧 | 豊富なオンライン商談機能 |
|--|--|---|
| 出展者の製品・サービスの概要、性能、特長、用途などをご紹介します。動画の確認、製品カタログ・仕様などの資料ダウンロードが可能。職場やテレワークの場所からいつでも何度でも簡単に約320社と出会うことができます。 | 出展製品等をPRする各種動画やプレゼンテーション動画を閲覧いただけます。文字だけでは伝わりにくい、大きさや質感、使い方が手に取るように確認できます。 | 会期中の平日10時から17時まで、商談機能、名刺交換、不在時のコールバック機能を提供します。商談方法はテキストチャット、音声のみの商談、WEB会議のような顔が見える商談から選択いただけます。前日15時までの商談予約機能により確実な商談実施をお約束します。 |

POINT 6 **オンライン特別展示** 生産性向上

労働人口減少や遠隔対応、DX進展に伴い対応必須となる生産性向上(見える化・省力化)の先進事例企業にインタビュー。特別企画としてご紹介します。

- 出展企業7社 五十音順
- 株式会社アイオーテイドットラン
 - Idein株式会社
 - H2L株式会社
 - 株式会社KMC
 - SEQSENSE株式会社
 - ソナス株式会社
 - 株式会社デクシス



POINT 5 **特別企画** 企画協力 日経クロステック/日経BP総研

テスラ 最新モデル分解展示

企画職・開発職必見！
 日経クロステックのバーチャル記者「黒須もあ」が、電気自動車「テスラ モデル3」の分解プロジェクトを突撃取材して動画で解説します。解体のプロセスや電気自動車ならではの構造、パーツの特徴、自動運転を見据えた設計思想など、5つのテーマでテスラの真髄に切り込んでいきます。

- Part 1 テスラ分解プロジェクトの狙い
- Part 2 これぞ電動パワートレイン
- Part 3 車体プラットフォーム
- Part 4 デジタルマシンとしてのテスラ
- Part 5 自動運転への進化

これに加えて、注目パーツの360°高精度画像も期間限定で特別公開します。ぜひお見逃しなく！

